

MRI 検査を受ける患者様へ

注意事項・必ずお読み下さい

MRI 検査は強力磁場と電波を使って画像を作っています。
MRI 室内に金属を持ち込むと、MRI 装置に引き付けられて飛んでいたり、画像を乱したり、患者様自身に危害が及ぶことがあります。その為、この注意事項を読んで頂き、検査の準備を行なって下さい。



MRI検査を受けることができない方

次にあげるものに該当する方はMRI検査を受けることができません。

- ・ 心臓ペースメーカーや刺激電極などがある方
- ・ 人工内耳など電氣的、磁氣的、機械的に動作する体内埋入物がある方
- ・ 体内に 20～30 年以上前の脳動脈瘤クリップがある方(MRI検査可能かどうか不明の場合も含む)

※ 20～30 年以上前に受けた手術で体内金属のある方、妊婦または妊娠している可能性のある方、閉所恐怖症の方は検査を行えない場合がありますので主治医にあらかじめご相談下さい。

MRI検査の準備

次のものは、故障したり、検査に影響したりすることがありますので検査前に取り外していただく必要があります。必要があれば検査着に着替えていただく場合もあります。

- ・ 時計、メガネ、ライター、ヘアピン、鍵、ベルト、アクセサリ
- ・ キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、定期券
- ・ 補聴器、取り外し可能な義歯、カイロ、エレキバン、カラーコンタクト、針治療の針、ブラジャーなど

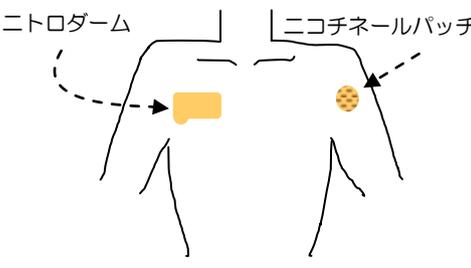
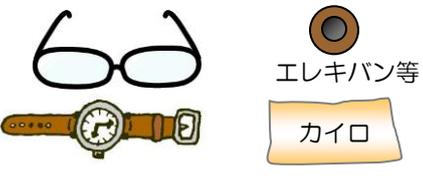
※ カラーコンタクトレンズ、化粧品(アイシャドウなど)、刺青などの中には金属を含んでいるものがあり非常に低い確率で火傷をする可能性があります(当院での発生件数 0 件)。ご理解の上検査を受けられて下さい。

造影剤を使用される患者様は別紙の造影剤同意書にて同意していただく必要があります。

MRI検査は通常 20～40 分程度の検査です。

気になる事や分からない事がある方は、主治医またはMRI検査担当者にお尋ね下さい。

安全・安心に検査を受けるために、 事前に以下の項目の確認をお願いします。

<p>体内に心臓ペースメーカー がある方は検査できません。</p>		<p>確認したらチェック</p>
<p>補聴器を付けたまま検査は出来ません。 人工内耳がある方は検査できません。</p>	 <p>※1</p>	<p>確認したらチェック</p>
<p>20年以上前に受けた手術で体内 金属がある方は検査を受けられ ない場合があります。主治医に申し 出てください。</p>	<p>脳動脈瘤に対するクリッピング 心臓カテーテル検査によるステント</p>	<p>確認したらチェック</p>
<p>ニコチンパッチ（禁煙する為 のお薬）や、ニトロダームパッチ （心臓のお薬）を貼っている方は [やけど]を起こす可能性があります ので、検査前に、はずしてい たください。</p>		<p>確認したらチェック</p>
<p>身につけている物で金属が含ま れる場合は検査前に、はずしてい たください。（<u>治療目的の物も含 みます</u>）</p>		<p>確認したらチェック</p>
<p>お持ちになった貴重品は<u>全て</u> MRI 室内 のロッカーに保管していただきます。</p>		<p>確認したらチェック</p>
<p>カラーコンタクト、アイシャドーをつけられて る方は、場合により検査前に取って頂くことが あります。刺青がある方は非常に低い確率で 「やけど」を起こす場合があります。</p>		<p>確認したらチェック</p>

※1出典:IPA「教育用画像素材集サイト」<http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/>

確認者： 本人 ・ 代理（ ）

チェックをして、検査当日にMRI担当技師にこの用紙をお渡し下さい。

スタッフ確認項目 独歩 車いす ストレッチャー

- 車椅子〔MRI用 非MRI用〕・ストレッチャー〔MRI用 非MRI用〕
- 酸素ボンベ〔有 無〕・点滴スタンド〔有 無〕
- インフュージョンポンプ〔有 無〕・心電図モニター〔有 無〕・体温計〔有 無〕